

【ファンドの特色】

- * 当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に新興国の公社債および株式に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。
- * 当ファンドは、2つのファンドに投資するファンド・オブ・ファンズの形態で運用します。

現地通貨建て新興国債券ファンド ウェスタン・アセット・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド…………… 70% <以後「新興国債券ファンド」と呼びます>

主として新興国の国・企業等が発行する現地通貨建ての公社債に投資するファンドです(アイルランド籍)。

新興国株式ファンド レッグ・メイソン・バッテリー・マーチ・エマージング・マーケット・エクイティ・ファンド… 30% <以後「新興国株式ファンド」と呼びます>

主として新興国を拠点とする、あるいは経済活動の場とする企業の発行する株式に投資するファンドです(アイルランド籍)。

- * 当ファンドは、為替ヘッジを行わないため、基準価額および分配金は為替相場の変動の影響を受けます。
- * 当ファンドは、組入債券の利子収入や株式の配当収入等を原資として、毎月の安定した分配を行うことを目指します。さらに株式の値上がり益を原資としたボーナス的な分配を行うこともあります。また分配原資が少額の場合には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。
- * 買付・解約のお申込みは、原則として毎営業日(ダブリンの銀行の休業日、ニューヨークの銀行の休業日またはニューヨーク証券取引所の休業日を除く)の午後3時まで受け付けます
- * 決算は月1回(原則毎月23日)とし、毎決算日(休業日の場合は翌営業日)に収益分配方針に基づき分配を行います。



【基準価額及び純資産総額（分配金落ち後）】

基準価額	7,797円	純資産総額	約5億円
------	--------	-------	------

【基準価額の騰落率（分配金込み）】

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.85%	4.93%	2.27%	5.42%	-	-12.12%

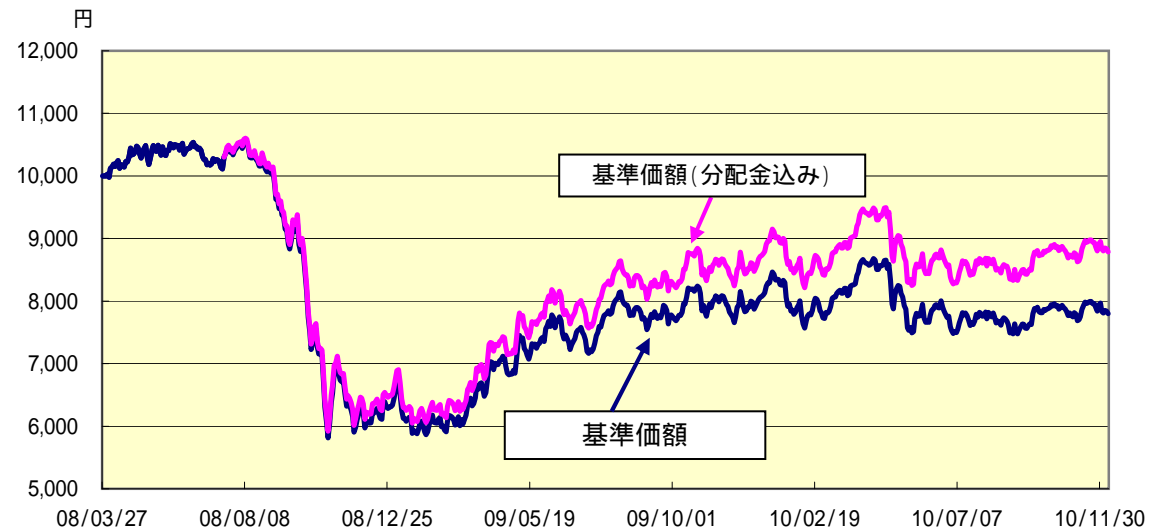
市場に広く認知されているベンチマークで、当該ファンドのリスク特性を正確に反映できる指標が存在しないため、現状では、当該ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

【今期の分配金】

今期(第29期)の分配金:30円
(1万口当たりの税引前分配金額)

次回(第30期)の決算日は、平成22年12月24日です。

【基準価額の推移】



- * 上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- * 基準価額は信託報酬控除後のものです。
- * 分配金込みの基準価額は、税引前分配金を再投資(複利運用)したと仮定して、委託会社が算出したものです。

当資料は、レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

【分配実績】

基準日	分配額*	基準日	分配額*	基準日	分配額*
		2009年1月23日	30 円	2010年1月25日	30 円
		2009年2月23日	30 円	2010年2月23日	30 円
		2009年3月23日	30 円	2010年3月23日	30 円
		2009年4月23日	30 円	2010年4月23日	30 円
		2009年5月25日	30 円	2010年5月24日	30 円
		2009年6月23日	30 円	2010年6月23日	30 円
2008年7月23日	40 円	2009年7月23日	30 円	2010年7月23日	30 円
2008年8月25日	40 円	2009年8月24日	30 円	2010年8月23日	30 円
2008年9月24日	40 円	2009年9月24日	30 円	2010年9月24日	30 円
2008年10月23日	40 円	2009年10月23日	30 円	2010年10月25日	30 円
2008年11月25日	30 円	2009年11月24日	30 円	2010年11月24日	30 円
2008年12月24日	30 円	2009年12月24日	30 円	2010年12月24日	円
分配金合計額	220 円	分配金合計額	360 円	分配金合計額	330 円
		分配金累計額		910 円	

* 一万口当たりの分配金額(税引前)。分配金累計額は、設定来の累計額です。
運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

【ファンドのお申込み不可日の一覧】

【ダブリンの銀行の休業日およびニューヨークの銀行の休業日またはニューヨーク証券取引所の休業日一覧（至 2010年12月末）】

12月24日	(金)	クリスマスイブ
12月27日	(月)	クリスマス
12月28日	(火)	聖ステイブンス・デー

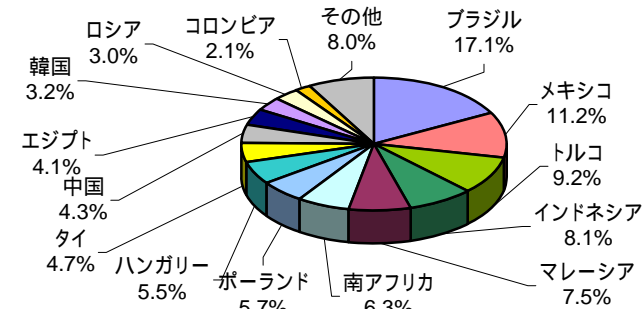
上記は作成日時時点で認識されている休業日ですが、将来において変更される場合もあります。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

【投資信託証券別】

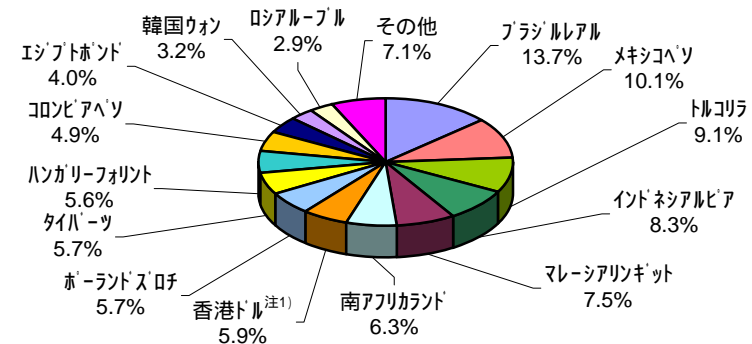
新興国債券ファンド	70.4%
新興国株式ファンド	30.0%
現金等	-0.4%
合計	100.0%

【国別】



* 国別投資比率は、現金等をのぞいた投資有価証券を対象として算出しています。

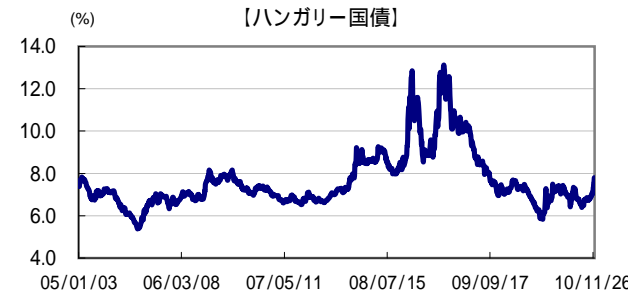
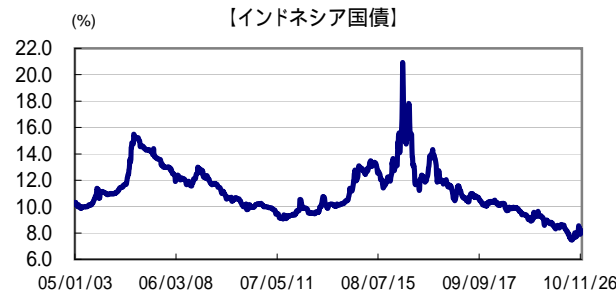
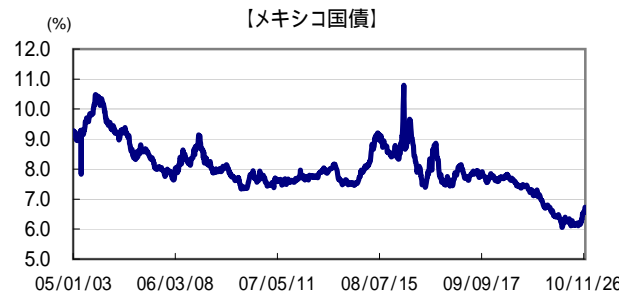
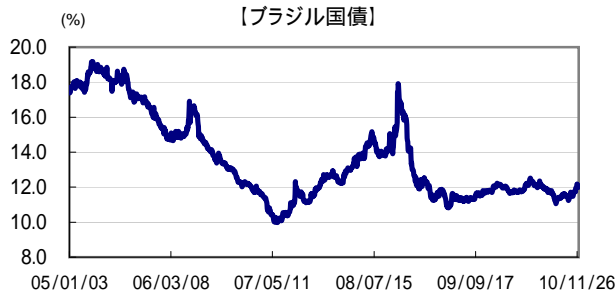
【通貨別】



注1) 中国は、主に香港H株に代替投資

* 上記資産配分は、将来において変更されることがあります。

当月の市場動向 【金利】



【各国国債利回り】

	2010/10/27	2010/11/26	金利差
ブラジル国債	11.68%	12.03%	0.35%
メキシコ国債	6.20%	6.73%	0.53%
トルコ国債	7.73%	7.87%	0.14%
マレーシア国債	3.64%	3.61%	-0.03%
インドネシア国債	7.89%	8.20%	0.31%
ハンガリー国債	6.85%	7.79%	0.94%
ポーランド国債	5.29%	5.55%	0.26%
エジプト国債	9.39%	8.57%	-0.82%
タイ国債	3.10%	3.42%	0.32%
南アフリカ国債	7.83%	8.16%	0.33%
米国10年債	2.72%	2.87%	0.15%
欧州(独10年債)	2.57%	2.73%	0.16%

【新興国債券市場】

エマージング債券市場の動きを示すJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバシファイドの利回りは、前月比で上昇（価格は下落）し、6.60%となりました。

ハンガリーでは、格付け会社フィッチが年末までに同国の信用格付けを引き下げる可能性を示唆したことから、利回りは上昇しました。また、月末にハンガリー中央銀行が利上げを発表したことも、利回りの上昇を促す要因となりました。

ブラジルでは、IPCAインフレ率が予想を上回って上昇し、インフレ懸念が強まったことから、利回りは上昇しました。また、小売売上高が予想を上回ったことや、ブラジル中銀による民間エコノミストのサーベイでインフレ見通しが上方修正されたことも、利回りの上昇要因となりました。

トルコでは、トルコ中銀が預金準備率を引き上げたことを受け、利回りは上昇しました。しかし、格付け会社フィッチがトルコの自国通貨建ておよび外貨建て長期国債格付けの見通しを「安定的」から「ポジティブ」に引き上げると、利回りの上昇に歯止めがかかり、月間ベースでの利回りの上昇幅は小幅なものにとどまりました。

* JPモルガンが公表するJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケットの利回り

* 上記国債利回りは、新興国債券ファンドの保有上位に準じて表示しています。

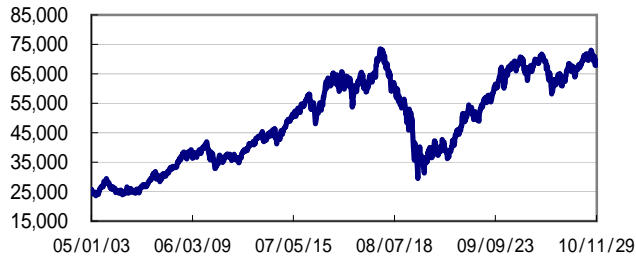
当日の基準価額算出に用いられる債券価格は、前々日の海外市場の引値が適用されます。上記海外市場の利回りにおいて日本の営業日に応答する海外市場が休日の場合、その前日の指数を提示しています。

上記は過去の実績であり将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。

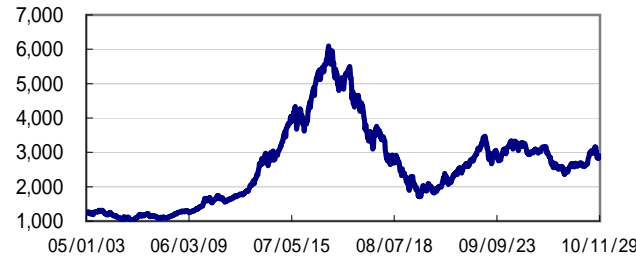
当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

当月の市場動向 【株式】

【ブラジル・ボベスパ指数】



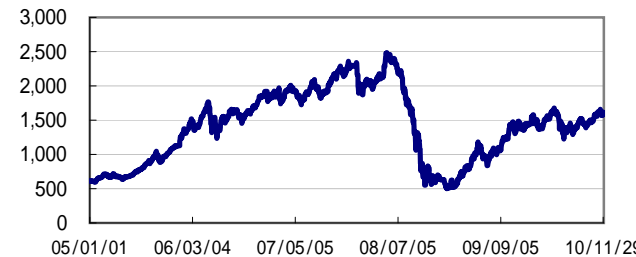
【中国・上海総合指数】



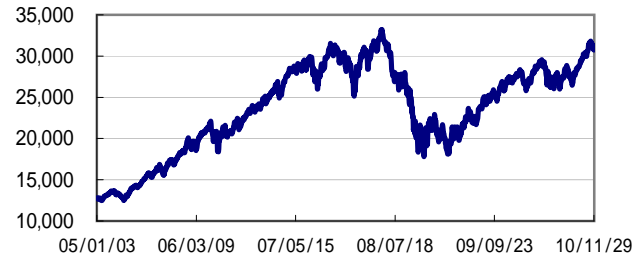
【韓国・総合株価指数】



【ロシア・RTS指数 \$】



【南アフリカ・FTSE/JSE アフリカ 全株指数】



【台湾・加権指数】



【各国主要株式指数】

		2010/10/28	2010/11/29	騰落率
ボベスパ指数	ブラジル	70,320.13	67,908.18	-3.43%
上海総合指数	中国	2,992.58	2,866.36	-4.22%
総合株価指数	韓国	1,907.87	1,895.54	-0.65%
RTS指数 \$	ロシア	1,583.44	1,589.31	0.37%
FTSE/JSE アフリカ 全株指数	南アフリカ	30,186.58	30,716.24	1.75%
加権指数	台湾	8,354.05	8,367.17	0.16%
ボルサ指数	メキシコ	35,376.72	36,890.61	4.28%
ムンバイ SENSEX30種	インド	19,941.04	19,405.10	-2.69%
ハンセン指数	香港	23,210.86	23,166.22	-0.19%
イスタンブール ナショナル100種	トルコ	68,760.46	64,072.16	-6.82%
NYダウ工業株30種	米国	11,113.95	11,052.49	-0.55%
英 (FT100)	欧州	5,677.89	5,550.95	-2.24%

【新興国株式市場】

エマージング株式市場の動きを示すMSCIエマージング・マーケット・インデックス（現地通貨建ベース）は、前月比で約0.6%下落しました。

アルゼンチンでは、米連邦準備制度理事会（FRB）の追加緩和の発表を好感し、月初に株価が大きく上昇しました。また、2001～02年の経済危機に発生した債務の返済について、フェルナンデス大統領が国際通貨基金（IMF）による監視を要求しない条件でパリクラブ（主要債権国会議）との合意を取り付けたことも、株価を下支える要因となりました。

南アフリカでは、小売売上高が予想を大きく上回ったことを受け、株価が上昇しました。ただし、7-9月期GDPが予想を下回ったことから、月末にかけて上昇幅を縮小する展開となりました。

ロシアでは、FRBの追加金融緩和や原油価格の上昇を好感し、株価が大きく上昇しました。ただし、後半には一部欧州諸国の財政悪化懸念が広がったことから、軟調な展開となりました。

一方、中国では、中国人民銀行が預金準備率を2度にわたり引き上げたことから、株価は下落しました。

ハンガリーでは、アイルランドの財政悪化懸念などから、株価は下落しました。また、利上げが発表されたことも、株価を押し下げの要因となりました。

* Bloombergが公表する各国市場終了時点の各国株価指数

* 上記株式インデックスは、新興国株式ファンドの保有上位に準じて表示しています。

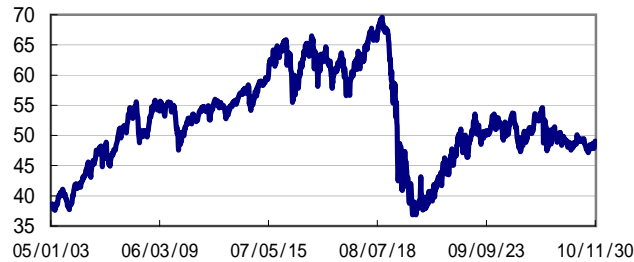
当日の基準価額算出に用いられる株式価格は、前日の海外市場の引値が適用されます。上記海外市場の株価指数において日本の営業日に応答する海外市場が休日の場合、その前日の指数を提示しています。

上記は過去の実績であり将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。

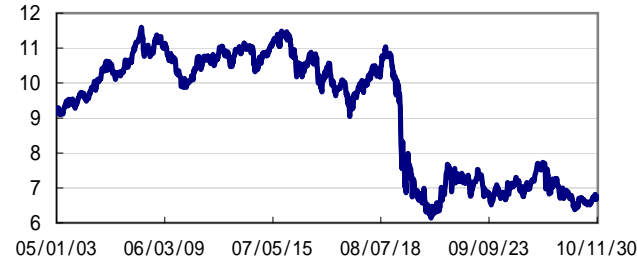
当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の正確性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

当月の市場動向 【為替】

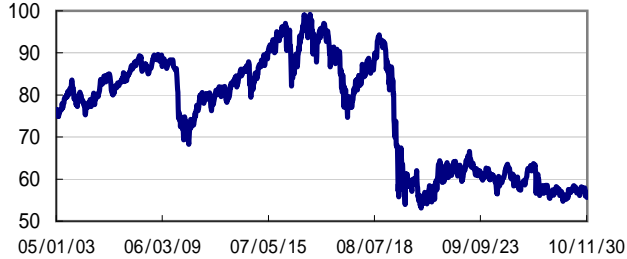
【ブラジルレアル(対円)】



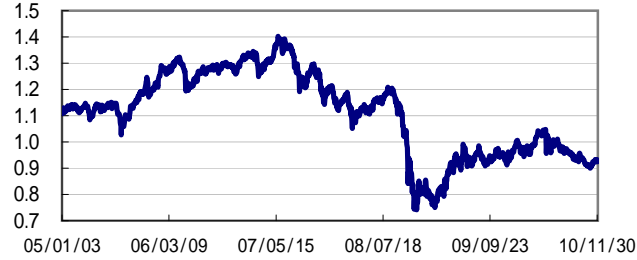
【メキシコペソ(対円)】



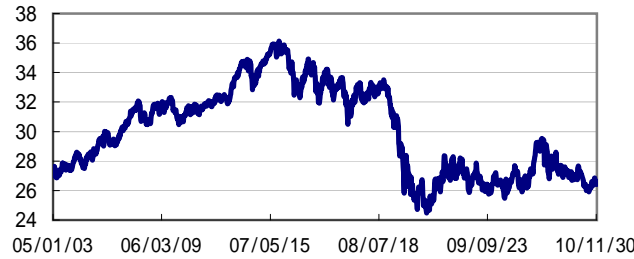
【トルコリラ(対円)】



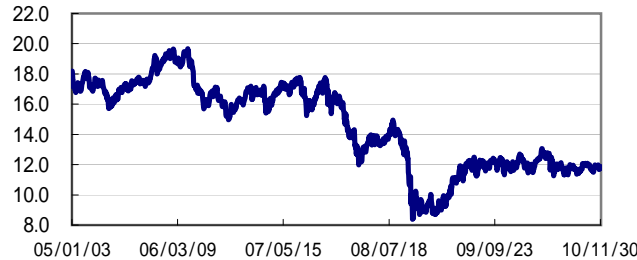
【インドネシアルピア(対円)】



【マレーシアリングギット(対円)】



【南アフリカランド(対円)】



【各国対円為替レート】

	2010/10/29	2010/11/30	騰落率
ブラジルレアル	47.26	48.78	3.22%
メキシコペソ	6.51	6.70	2.92%
トルコリラ	56.10	55.63	-0.84%
インドネシアルピア	0.90	0.92	2.22%
マレーシアリングギット	25.92	26.40	1.85%
南アフリカランド	11.49	11.78	2.52%
香港ドル	10.37	10.78	3.95%
ポーランドズロチ	28.26	27.01	-4.42%
タイバーツ	2.69	2.77	2.97%
ハンガリーフォリント	0.41	0.39	-4.88%
米ドル	80.39	83.69	4.10%
ユーロ	112.13	108.67	-3.09%

【新興国為替市場】

為替市場では、米ドルはデフレ懸念の緩和と景気に対する楽観的な見通しが台頭し、主要通貨の中で最も高い上昇を示しました。また、原油価格の上昇によって、加ドルと豪ドルは堅調に推移しました。一方、アイルランド等の政府債問題の再燃から、ユーロをはじめ欧州通貨は総じて下落しました。ただし、スイスフランは避難通貨として選好され、相対的に高い上昇率となりました。

新興国市場通貨は、東欧諸国通貨を除き対円で総じて上昇しました。チリペソは、2010年7-9月期GDP成長率が予想を上回る高い伸びを示したことが好感され、上昇しました。また、チリ中銀が政策金利を引き上げたことも、ペソ高を促す要因となりました。

中国人民元は、中国人民銀行が2度にわたり預金準備率を引き上げたことなどから、上昇しました。

ブラジルレアルは、欧州の財政悪化への懸念からリスク資産を回避する動きが進み、レアル売りが優勢となる場面が見られましたが、新たなレアル高抑制策に否定的なマンテガ財務相の発言などが好感され、レアルは対円で上昇しました。

一方、ハンガリーフォリント、ポーランドズロチ、チェココルナなどの東欧諸国通貨は、欧州諸国の財政悪化懸念が再燃したことから、下落する展開となりました。

* Bloombergが公表するニューヨーク外国為替市場の終値(対円)。
* 上記対円為替レートは、LM・エマージング・プラスの保有上位に準じて表示しています。

上記は過去の実績であり将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

新興国債券ファンドの概況

【1口当たりの純資産価格の騰落率】

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年
米ドルベース	-3.01%	0.41%	4.25%	-0.97%	-
円ベース	1.04%	0.06%	-3.79%	-3.87%	-

上記円ベース騰落率は、新興国債券ファンドの騰落率を三菱東京UFJ銀行が発表する対円為替レート（仲値）を用いて円換算したものです。日本の営業日に応答する新興国債券ファンドの騰落率を示しています。

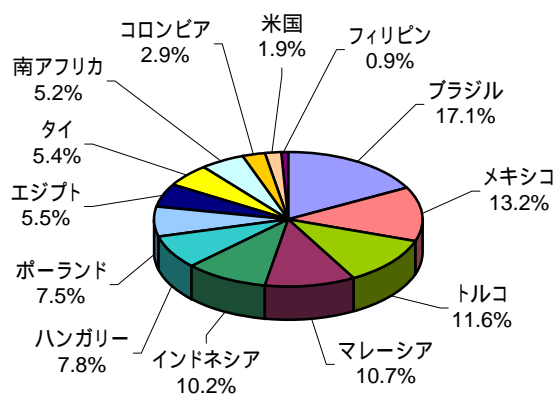
【ポートフォリオの概略】

現物債比率	98.57%	加重平均クーポン ¹	7.96%
組入銘柄総数	25	加重平均最終利回り	6.64%
平均格付け ¹	BBB	ポートフォリオのデュレーション	3.04年

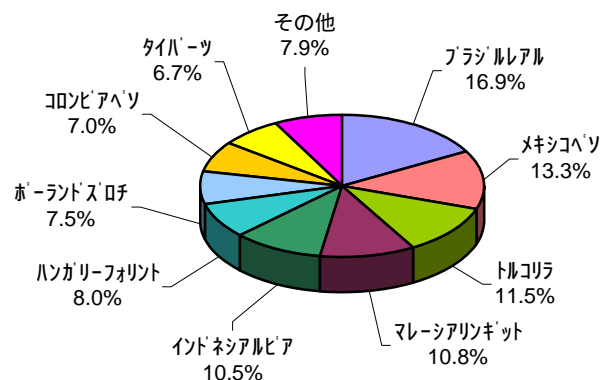
¹ 平均格付け、加重平均クーポンは、投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。

【ポートフォリオの資産構成/タイプ別】

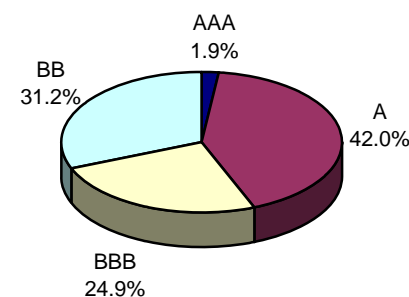
【国別】



【通貨別】



【格付け別】



注1) 米ドル建て債券に関しては、新興国現地通貨の動きに連動して価格が変動する債券を含みます。

* 格付け別の資産配分はS&P社、ムーディーズ社およびフィッチ・レーティングス社のうち高い方の格付けで算出・作成しています。
* 上記3社の格付けが付与されていない債券については、ウエスタン・アセットが独自に付与する格付けで集計しています。

* 資産配分は、将来において変更されることがあります。

(注：国別、格付け別の資産配分は投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。)

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

新興国株式ファンドの概況

【1口当たりの純資産価格の騰落率】

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年
米ドルベース	-1.54%	13.99%	20.89%	17.30%	-
円ベース	2.57%	13.60%	11.57%	13.87%	-

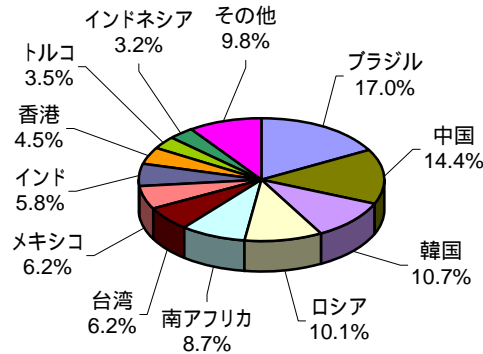
上記円ベース騰落率は、新興国株式ファンドの騰落率を三菱東京UFJ銀行が発表する対円為替レート（仲値）を用いて円換算したものです。日本の営業日に応答する新興国株式ファンドの騰落率を示しています。

【ポートフォリオの概略】

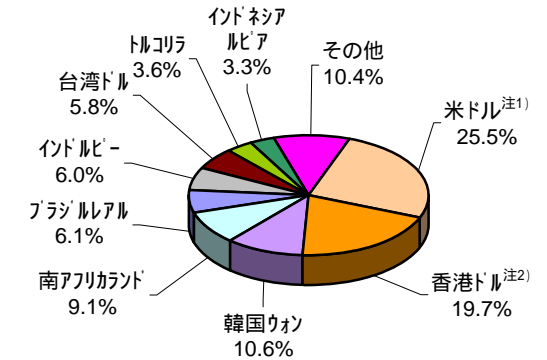
現物組入比率	103.95%
組入銘柄総数	223

【ポートフォリオの資産構成/タイプ別】

【国別】



【通貨別】



* ETF (上場投信) を含みます。

注1) 米ドル建てのADR・GDR等含む

* 国別投資比率は、投資有価証券を対象として算出・作成しており、注2) 中国は、主に香港H株に代替投資キャッシュ部分は含まれておりません。

* 上記資産配分は、将来において変更されることがあります。

【保有上位10銘柄】

順位	銘柄	国	純資産比 ^{注3)}	会社概要
1	ブラジル石油公社(ペトロプラス)	ブラジル	2.5%	石油・ガス生産会社。関連事業として石油製品の精製なども手掛ける。
2	ヴァーレ(旧通称リオドセ)	ブラジル	2.2%	鉄鉱石、ペレットなどの生産・販売を手がける鉱山会社。
3	アメリカ・モービル	メキシコ	2.2%	メキシコ全土で事業を手がけるワイヤレス通信会社。
4	鴻海精密工業	台湾	1.9%	コンピューター、通信および家庭用電子機器の受託生産サービスを提供。
5	三星電子(サムスン電子)	韓国	1.9%	電子機器・電気製品メーカー。
6	イタウ・ユニバンコ・ホールディング	ブラジル	1.8%	商業銀行。預金業務をはじめ個人、商業、法人向け及びプライベートバンキングサービスを手掛ける。
7	中国移動(チャイナ・モバイル)	香港	1.5%	携帯電話サービス会社。中国本土と香港SARで携帯電話ビジネスを展開。
8	ズベルバンク	ロシア	1.5%	預金業務および商業銀行サービスを手掛ける銀行。
9	中国海洋石油	香港	1.5%	原油および天然ガスの探査、開発、生産、販売を手掛ける。
10	マヒンドラ・マヒンドラ	インド	1.4%	自動車、農機具、自動車部品の製造、販売などを手掛ける自動車メーカー。

注3) 純資産比は、新興国株式ファンドの純資産に対する比率です。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

【用語の解説（アイウエオ順）】

用語	解説
格付け	格付機関は、債券を発行する国や企業等が償還までに元本及び利息を支払うことができる信用力を測り、「格付け」として公表しています。「格付け」は信用力の高い順に、AAA、AA、A、BBB、BB・・・といった具合に、簡単な記号を用いて表されます。BBB格以上の債券を「投資適格債」、BB以下の債券を「投機的格付債」と呼びます。
為替ヘッジ	外貨建て資産を円に換算する場合、為替変動によって資産が増減します。この資産の増減を回避する手段を「為替ヘッジ」といいます。一定の為替レートで外貨と円貨を交換する契約を結ぶことで、為替変動によるリスクを回避します。為替ヘッジにより、外貨が円に対して下落（円高）時の為替差損を回避できますが、外貨が円に対して上昇（円安）時の為替差益を得ることもなくなります。なお、当ファンドは為替ヘッジを行いません。
基準価額	純資産総額をその時の受益権総口数で除した1口当たり（当ファンドの場合）の価額をいいます。なお、便宜上1万口当たりには換算した価額で表示されることがあります。基準価額は、組入れる有価証券の値動きや為替相場の動きなどにより日々変動します。
クーポン	債券の種類には、利払いのある債券と、利払いのない債券があります。利払いのある債券を利付債といい、投資家は一定期間毎に利子（クーポン）を受け取ります。債券の額面金額に対する利子（クーポン）の割合をクーポン・レートといいます。一方、利払いのない債券を割引債といい、額面価格より低い価格で発行されます。
純資産総額	信託財産に属する資産を法令及び社団法人投資信託協会規則にしたがって時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額をいいます。
信託報酬	受益者が信託財産から間接的に負担する費用のひとつです。委託会社（投資顧問会社、投資助言会社へ支払う投資顧問報酬を含む。）、販売会社、受託会社がそれぞれの業務に対する報酬として受取るもので、ファンド毎に信託報酬の率が信託約款によって決められています。
騰落率	ある一定期間の上昇率もしくは下落率のことをいいます。
デュレーション	債券の将来得られるキャッシュフローに基づく、実質的な平均残存期間や金利感応度を意味するものです。通常、この数値が大きいほど金利が変化するときの債券価格への影響が大きくなります。
ポートフォリオ	複数の投資対象を組み合わせたものを「ポートフォリオ」といいます。ポートフォリオでは、個別の投資対象の収益の総和を最大化するだけでなく、投資全体のリスクを調整しながら収益を獲得していくことを目指します。
分配金	ファンドの計算期間終了後に受益者に支払われるファンドの収益金です。分配金は、分配方針に基づいて毎決算時に委託会社が決定します。なお、委託会社の判断により決算時に分配を行わない場合もあります。また、追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「特別分配金」の区分があります。
利回り	債券の利回りといえば、通常、債券の「最終利回り」のことを指します。「最終利回り」とは、債券を償還期限まで保有したと仮定した場合の、投資元本に対する収益率を意味します。最終利回りの算出においては、毎年受け取ることでできる利子（クーポン）の他に、償還時に受け取る額面価格と、購入価格の差額（償還差損益）を考慮します。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券（外国証券には為替リスクもあります）に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

<当ファンドについてご確認いただきたい重要なこと> 当ファンドのお申し込みをご検討いただく際の重要なお知らせです。よくお読みください。

投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に外貨建ての債券および株式を実質的な投資対象としますので、組入債券および株式の価格の下落や、それらの発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。実質的に外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動により損失を被ることがあります。ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

基準価額を変動させるいろいろなリスクがあります。

当ファンドの基準価額を変動させる要因としては、「為替変動リスク」、「株価変動リスク」、「金利変動リスク」、「信用リスク」や「カントリーリスク」等があります。詳しくは、当資料および投資信託説明書(交付目論見書)の「当ファンドのリスクと留意点」をご覧ください。

分配金が支払われないことがあります。

毎月の分配において、分配原資が少額の場合や基準価額が下落した場合には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

その他重要な事項に関しては、投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されていますので、よくお読みください。

<当ファンドのリスクと留意点> 当ファンドの基準価額を下落させることがある、いろいろなリスクを理解して慎重に投資をご判断下さい。

当ファンドが投資信託証券への投資を通じて組入れている外貨建て債券および株式の値動きおよび為替変動により、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被ったり、元本を割り込む可能性があります。当ファンドの主なりリスクおよび留意点は下記のとおりです。

為替変動リスク(円高になると、基準価額が下がるリスク)

一般的に外国為替相場が円高となった場合には、ファンドが保有する外貨建資産に為替差損(円換算した評価額が減少すること)が発生することにより、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

株価変動リスク(株価が下がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に株式市場が下落した場合には、当ファンドの投資対象である株式の価格は下落、結果として、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。また、当ファンドが実質的に投資している企業が業績悪化や倒産等に陥った場合、当該企業の株式の価格が大きく下落し、当ファンドの基準価額により大きな影響を及ぼします。

金利変動リスク(金利が上がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に債券の価格は、金利が上昇した場合には下落し、金利が低下した場合には上昇します。投資対象とする国・地域の金利が上昇し、保有する債券の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク(信用・格付が下がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に公社債、コマーシャル・ペーパーおよび短期金融商品のデフォルト(元利金支払いの不履行または遅延)、発行会社の倒産や財務状況の悪化およびこれらに関する外部評価の変化等があった場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

カントリーリスク(新興国に投資するリスク)

新興国の有価証券市場は、先進国の市場と比較して市場規模が小さく、相対的に流動性の低い市場が含まれます。また、法制度・会計基準等が先進国と異なる場合や、情報開示規制・決済システム等が未整備である場合があります。これらの要因により、新興国の有価証券は、先進国の有価証券と比較して、価格変動が大きくなる場合があります。また、政治・経済情勢の変化、通貨または資本規制等の投資機会に影響を与える規制が発動された場合には、当ファンドの投資目標に沿った運用が困難となる場合や基準価額が大幅に変動または下落する可能性があります。

デリバティブ活用のリスク

投資対象とする投資信託証券の運用において、デリバティブ(金融派生商品)を活用した場合、デリバティブの価格は、市場動向や環境変化によって変動します。そのため、デリバティブの価格変動が基準価額の変動に影響を与える可能性があります。

資金流出に伴う留意点

解約代金の支払資金を手当するために保有証券を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や流動性等の状況によっては基準価額が大きく下落する可能性があります。また、保有証券の売却代金回収までの期間、一時的に当ファンドで資金借入を行うことによって当ファンドの解約代金の支払いに対応する場合、借入金利は当ファンドが負担することになります。

収益分配に関する留意点

ファンドの収益分配金は、収益分配方針に基づいて毎決算期に委託会社が決定します。当ファンドは、毎月の収益分配を目指しますが、これにより一定水準の収益分配金の支払いを保証するものではありません。なお、委託会社の判断により、決算時に収益分配を行わない場合もあります。

その他の留意点

当初設定および償還前の一定期間、大量の追加設定または解約による資金動向の急変時、急激な市況変動が発生もしくは予想されるときは、ファンドの投資の基本方針にしたがった運用ができない場合があります。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づいたものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

ファンドの概要について

ファンド名	LM・エマージング・プラス(毎月分配型)	商品分類: 追加型投信 / 海外 / 資産複合
主な投資対象	投資信託証券: アイルランド籍投資法人 レッグ・メイソン・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー ウェスタン・アセット・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド(米ドル)クラスJ投資証券 主に新興国の発行体による現地通貨建ての公社債に投資します。 アイルランド籍投資法人 レッグ・メイソン・グローバル・ファンズ・ピーエルシー レッグ・メイソン・バッテリー・マーチ・エマージング・マーケット・エクイティ・ファンド* クラスLM投資証券 主に新興国を拠点または主な経済活動の場とする企業の発行する株式に投資します。	
信託期間	原則として無期限	
クローズド期間	なし	
信託設定日	平成20年3月27日	
決算日・分配	決算日(原則として毎月23日、休業日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。第1回目の決算日は、平成20年7月23日です。	
お申込日	原則として毎営業日(ダブリンの銀行の休業日、ニューヨークの銀行の休業日またはニューヨーク証券取引所の休業日を除く)の午後3時まで受付可。取得申込代金は、取扱販売会社が定める方法によりお支払いください。 (注) 取扱販売会社によって受付時間が異なる場合がありますので、詳細は取扱販売会社にお問合せください。	
お申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額	
お申込単位	<自動けいぞく投資コース> 取扱販売会社が別途定める単位、<一般コース> 取扱販売会社が別途定める単位 お申込取扱場所によっては、どちらか一方のみの取扱となる場合があります。取扱販売会社までお問合せください。自動けいぞく投資コースを選択した場合でも、定期的な収益分配金の引出しを希望する場合は、「定期引出契約」を販売会社と締結することにより、収益分配金の再投資を行わず、収益分配金を指定口座において受取ることが可能となる場合があります。 (詳細は販売会社にお問合せください)。	
解約	解約申込は、原則として毎営業日(ダブリンの銀行の休業日、ニューヨークの銀行の休業日またはニューヨーク証券取引所の休業日を除く)の午後3時まで受付可。解約代金の支払日は解約申込受付日から起算して5営業日目以降とします。	
解約価額	解約申込受付日の翌営業日の基準価額	
課税上の取扱い	課税上は株式投資信託として取扱われます。 原則として、収益分配金の普通分配金ならびにご換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。 税法等が改正された場合には、内容が変更になることがあります。	
お申込場所	取扱販売会社までお問合せください。	

ファンドの手数料について

お申込手数料(お申込時)	お申込手数料(1万口当たり、消費税等相当額を含む)は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額に、手数料率を乗じて得た額とします。手数料率は、3.675%(税抜3.500%)を上限として販売会社毎に定めた率とします。ただし、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合は、無手数料とします。 お申込手数料につきましては、取扱販売会社にお問合せください。
信託報酬(保有期間中)	ファンドの純資産総額に対し年率1.785%(税抜1.70%)の率を乗じて得た額とします。
その他の費用(保有期間中)	信託事務等に要する諸費用(監査費用、印刷等費用、受益権の管理事務費用等) 有価証券等の売買の際に発生する費用 (注)組入れ外国投資証券の取得・換金については、通常、取引費用はかかりませんが、一度に大量の取得または換金の申込みがあった場合、取引コストを補いファンド資産を保護するため、投資対象ファンドの投資顧問会社の判断により取得額または換金額の2%を上限とする額がファンド資産に留保される場合があります。 資産を外国で保管する場合の費用等 上記は、日々の信託財産の純資産総額に年0.05%の率を乗じて得た金額の合計額を上限とし、委託会社が算出する金額を、上記および につきましては実費として、当ファンドの受益者に間接的にご負担いただきます。また、上記のほか、組入れ投資信託証券において上記に類する費用が発生した場合、組入れ投資信託証券の信託財産から当該費用が支弁されるため、間接的に当ファンドの受益者の負担となります。なお、その他の費用については、定時に見直される部分があり、また一部は売買条件等により異なるため、当該費用および合計額(上限額等を含む)を表示することができません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「費用および税金等」をご覧ください。 組入れ外国投資証券において、管理事務、保管受託等の報酬(純資産総額に対して最大年率0.15%)がファンドから支弁されます。
換金(解約)手数料(ご換金時)	当ファンドには換金(解約)手数料はありません。
信託財産留保額(ご換金時)	当ファンドには信託財産留保額はありません。

(注)当ファンドの手数料等の合計額については、ご投資家の皆様当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

当資料は、レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

< 委託会社、その他の関係法人の概況 >

委託会社：	レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（信託財産の運用指図等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号 加入協会： 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会
受託会社：	三菱UFJ信託銀行株式会社（信託財産の保管・管理業務等を行います。）
取扱販売会社： (業種別・お取扱い順)	(募集の取扱い、一部解約実行の請求の受付、収益分配金の再投資、収益分配金・償還金・一部解約金の支払い等を行います。)
	株式会社山陰合同銀行 登録金融機関 登録番号： 中国財務局長(登金)第1号 加入協会： 日本証券業協会
	株式会社七十七銀行 登録金融機関 登録番号： 東北財務局長(登金)第5号 加入協会： 日本証券業協会
	株式会社東北銀行 登録金融機関 登録番号： 東北財務局長(登金)第8号 加入協会： 日本証券業協会
	株式会社北海道銀行 登録金融機関 登録番号： 北海道財務局長(登金)第1号 加入協会： 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会
	株式会社福岡銀行* 登録金融機関 (*2010年10月30日以降、募集の取扱いは行っておりません。) 登録番号： 福岡財務支局長(登金)第7号 加入協会： 日本証券業協会
	三菱UFJ信託銀行株式会社 登録金融機関 登録番号： 関東財務局長(登金)第33号 加入協会： 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会
	東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 登録番号： 東海財務局長(金商)第140号 加入協会： 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

取扱販売会社の照会先 レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社 <http://www.leggmason.co.jp> 電話(03)5219-5943

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。